

平成26年10月28日 コハクチョウさんがやってきた

近頃、朝晩めっきり寒くなって参りました。そろそろコウノトリケージにも冬支度が必要な頃です（**只今絶賛準備中!**）。そんな朝、いつものようにコウノトリの餌オケの掃除に行くと、何やら幼鳥3羽が空を見上げています。



※イメージ映像

これは7月28日のコウノトリファミリーの写真です。みんな首を傾げていますが、目が横向きに着いているため、何かをじっと見るときにはこうやって片目で見ます。この時も上空に何か来ていたようです。末っ子だけが真ん中で伏せています。

あっ！！ハクチョウだ！！

残念ながらその時はカメラを持っていなかったので写真を撮ることはできませんでしたが、お昼過ぎに、地元の方から、白山地区の丸岡（まるか）というところでハクチョウが羽根を休めているという話を聞き、カメラを持って飛び出しました。さて丸岡といってもどこにいますのでしょうか？



お～、いたいた！！

100mほど離れていたでしょうか。あんまり近づくと逃げてしまうかもしれないので、遠くからそっっと観察します。



灰色の羽根の個体があります。どうやら今年生まれの幼鳥のようです。くちばしの黄色と黒の模様から、コハクチョウだと判断しました。

コウノトリはもう親離れ・子離れしましたが、ハクチョウは家族で渡りをするんですね。これから**お昼寝タイム**のようでした。両親と幼鳥4羽、計6羽のファミリーでした。



コハクチョウさん、またきてね！